

「杉並区民の手でネパールに学校を！」キャンペーン実施！ ～書き損じハガキが子どもたちの教室に変わります～

アジアの子どもたちの教育支援を行う認定 NPO 法人チャイルド・ファンド・ジャパンは、事務所を置く杉並区で「杉並区民の手でネパールに学校を！」と題し、書き損じハガキや未使用切手を回収してネパールの子どもたちに学校を贈るキャンペーンを実施します。キャンペーンは今回が 4 回目で、これまでの 3 回のキャンペーンを通じて、ネパール・ラメチャップ郡に小学校 3 棟が建設されています。今年もネパールに小学校を建設するために、書き損じた年賀状や未使用の官製ハガキ 15,000 枚の回収を目標として、杉並区民に広く協力を呼びかけます。

【「杉並区民の手でネパールに学校を！」キャンペーン第 4 弾 概要】

主催：特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

後援：杉並区 杉並区教育委員会 杉並区交流協会 ネパール大使館
JICA（国際協力機構）

開催期間：2013年12月1日～2014年2月28日

集めているもの：未使用の（書き損じた）年賀状、官製ハガキ、未使用の切手

送付先：〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5 すぎなみ係

《昨年度キャンペーンの支援で建設された小学校》



学校建設予定地のラメチャップ郡は、首都カトマンズの東約 80 キロの山間地にあります。同地域では、古くて、雨季には雨漏りのする学校や、黒板や机が足りない教室も多く、勉強したいと願いながらも、環境の悪さから学校に行かない子どもや、中退してしまう子どもが少なくありません。チャイルド・ファンド・ジャパンは、「子どもにやさしい学校環境整備プロジェクト」の一環として小学校の建設を支援しており、昨年度のキャンペーンでは杉並区民から約 60 万円相当のハガキ・切手の寄贈をいただき、小学校 1 棟が建設されました。区民の皆様から送っていただいたハガキは、郵便局で 5 円の手数料を払って新しい切手に交換します。交換した切手や未使用切手を当団体の郵便物発送の際に利用し、切手の購入予算を学校建設のために活用します。

書き損じハガキが子どもたちの未来を開きます。ぜひご協力ください！

※区外の方からのご寄贈もお受けしています。

※ハガキに記載された個人情報とは団体の個人情報保護方針に基づき、充分留意して取り扱います。



《完成した学校に掲示された杉並区キャラクター『なみすけ』》



《ネパール 支援地域の子どもたち》

記事についてのお問い合わせ先

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン 募金グループ 福田 本間

TEL : 03-3399-8123 携帯 : 080-3497-9544 FAX : 03-3399-0730

〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5

E-mail : childfund@childfund.or.jp URL : <http://www.childfund.or.jp/>

参考資料 1

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

理事長 = 深町正信 事務局長 = 小林毅

チャイルド・ファンド・ジャパンは、1975 年から、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長、家族と地域の自立を目指した活動をしています。

ビジョン : すべての子どもに開かれた未来を約束する国際社会の形成
 ミッション : 生かし生かされる国際協力を通じて子どもの権利を守る

【活動している国】

フィリピン、ネパール、スリランカ

【活動内容】

スポンサーシップ・プログラム（子どもの支援）

現地の子どものひとりを日本の支援者のひとりが学校へ通えるように支援するという一対一のつながりを通して、子どもの成長や家族の生活改善、住民主体の組織づくりを支援します。昨年度は 4,798 名の子どもを支援しました。

支援プロジェクト（プロジェクトの支援）

貧困に起因する様々な問題の中で、特定の開発課題に応える支援事業です。現在、協同組合強化など 2 件のプロジェクトを実施しております。

緊急・復興支援事業

台風や地震などの自然災害の被災者や、地域紛争による避難民を支援する事業です。

- ・東日本大震災 2011 年 3 月 17 日より、緊急支援物資の提供などの活動を開始。約 2 年にわたり、拠点を構える岩手県大船渡市を中心に仮設住宅団地のコミュニティ形成プロジェクトや、子どもの生活充実プロジェクト、子どものこころのケアとグリーンワークプロジェクト等に取り組みました。
- ・フィリピン台風 30 号「ハイエン」緊急・復興支援プロジェクト 2013 年 11 月 8 日にフィリピン共和国を直撃した台風被害を受け、食糧、飲料水、その他日用品の緊急配布を行うとともに、復興支援活動を行っています。

【歴史】

第二次世界大戦後、アメリカの民間団体 CCF (Christian Children's Fund : キリスト教児童基金)が日本の戦災孤児への支援を始め、この支援の受け入れ母体としてチャイルド・ファンド・ジャパンの前身が設立されました。CCF は延べ 86,000 名の日本の子どもを支援し、活動を終了しました。CCF から日本に受けた恩恵を、日本から支援を必要としているアジアの国々へ返そうと、チャイルド・ファンド・ジャパンは 38 年間杉並区善福寺を拠点に、国際協力活動を続けてきました。

【寄付金控除】

チャイルド・ファンド・ジャパンは国税庁長官が「認定 NPO 法人」として認定している約 256 団体のひとつです(2014 年 1 月現在)。皆様からの支援金は寄付金控除の対象となり、税制上の優遇措置を受けられます。

※チャイルド・ファンド・ジャパンは特定の宗教や政治団体とは一切関係ありません。